## <u>あべの作業所事業所評価(事業者向け)</u>

## 公開日 令和6年3月30日

		チェック項目	はい	率	いいえ	率	合計	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用者が落ち着いて安全に作業できるように工夫、配慮はできているか	14	100%	0	0%	14	利用者の特性や作業内容に応じて部屋分けなどをしています。 また、感染予防を徹底するため、密にならないように人数 分けし、つい立てを各席に配置しています。 利用者の人数に対し部屋の大きさは基準を満たしており ます。
	2	職員の配置数は適切であるか	8	57%	6	43%	14	常勤換算表などで配置しなければならない職員数を把握し、必要な人数以上を配置しています。今年度はコロナ禍により配置数が難しい事があった。
	3	1人になれる場所や少人数でくつろげる場所や部屋が 用意されているか	10	71%	4	29%	14	和室の部屋があり、休憩や体調不良などの際は休息できるようにしています。また、パーテーションなどで席を区切り個室を作れるように配慮しています。
-ŅIL	4	保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	14	100%	0	0%	14	半年に一回以上個別支援を見直しアンケートや面談を実施しています。また日々連絡ノートなどで意見交換したり 一日の様子を伝えています。
業務改善	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームペー ジ等で公開しているか	13	93%	1	7%	14	自己評価の結果が出れば更新しております。 また、結果を当法人のホームページに記載しております。
	6	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	14	100%	0	0%	14	研修会に参加し、都度勉強会学を開催し情報共有を計っ ています。
	7	手順を定めその手順に従ってアセスメントを行い、実施サービス実施計画を策定しているか。	13	93%	1	7%	14	都度、アセスメントを行い支援の計画を策定しています。 また、週一回の会議の中でモニタリングを実施しサービス 計画を作成しています。
	8	エンパワメントの視点にたって利用者の自力で行う日常生活の行為に対する見守り・支援を行い、主体的な活動を尊重しているか。	14	100%	0	0%	14	仕事やプログラムの内容を説明して、ご自身で選んで貰い、最後まで達成、終了できる様に支援していきます。
	9	利用者の自主性を尊重し、日常生活が楽しく快適にな るような取り組みを行っているか	14	100%	0	0%	14	作業内容はスタッフが選ぶのではなく利用者がしたいと 思う作業に取り組めるように色々な仕事に取り組んでい ます。
	10	地域との関係が適切に確保されるようボランティアの 受け入れに対する基本姿勢を明確化し受け入れなど を行っているか	12	86%	2	14%	14	地域の中学生の職業体験ボランティアなどを受け入れて います。
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに 設定して支援しているか	13	93%	1	7%	14	年間予定表に添って、特に休日や長期休暇の過ごし方に ついては一緒に計画を立てリズムを崩さないようにしてい ます。
適切な支援	12	個別支援計画に基づいて日中活動に関するさまざまな支援を行えているか	14	100%	0	0%	14	個別支援計画表作成の後は職員で情報を共有しサービスを提供しています。 また、会議などで振り返りを行い支援の見直しを行っています。
の提供	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行 われる支援の内容や役割分担について確認している か。	14	100%	0	0%	14	朝礼では、打ち合わせをし本日の業務内容の確認をしています。終礼では、振り返りと翌日の業務内容を決めています。
	14	働く場所として、個々の障がい、特性に合った作業内 容を用意しているか	14	100%	0	0%	14	自主製品を作る仕事以外にもいろいろな企業から仕事を 頂き、一人ひとりの特性に応じた作業を提供しています。
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	14	100%	0	0%	14	日報や連絡帳などで利用者の様子を把握し日々朝礼や 会議で支援の検証・改善をしています。
	16	利用者の状況等に関する情報を職員間で共有できているか	14	100%	0	0%	14	連絡帳などで利用者の様子を把握し日々朝礼や会議で 情報の供給を計っています。 更に、振り返りを回覧し、情報共有を強化しています。
	17	工賃報酬を引き上げるため積極的な取り組みが行わ れ工賃が適正に支払われているか	13	93%	1	7%	14	インターネットでの自社製品販売や、バザー、新しい仕事 の獲得など工賃向上に努めています。

		チェック項目	はい	率	いいえ	率	合計	改善目標、工夫している点など
関係機関や保	18	地域の関係機関、団体の共通の課題に対して解決に 向けて協働して具体的な取り組みを行っている。	14	100%	0	0%	14	地域の研修や自立支援協議会に参加しています。 また、社会福祉協議会が発信したアンケートにも協力し 地域の困りごとの把握にも努めています。
	19	医療的なケアが必要な利用者を受け入れる場合は利用者の主治医等と連絡体制を整えているか	14	100%	0	0%	14	事業所の協力医療機関や利用者の主治医に連絡を取り 合い支援体制を整えています。
護者との連携	20	学校を卒業し障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を、 共有する等しているか。	14	100%	0	0%	14	卒業後も学校の教諭と連携を取り支援内容を検討してい ます。
顶	21	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	13	93%	1	7%	14	毎回会議に参加し情報共有を行っています。 今年度.積極的に日中部会に参加しました。
関係機	22	日頃から利用者の状況を保護者と伝え合い、利用者の状況や課題について共通理解を持っているか	14	100%	0	0%	14	利用者の状況や課題を伝え情報共有をしています。 また、様子によっては個別に電話対応しております。
関や保護	23	面談などをする機会を作り、保護者との連携をとれる ようにしているか	14	100%	0	%0	14	利用者の状況に応じて都度面談を行っており、意見交換をしています。
設者との	24	保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備しているか	14	100%	0	0%	14	連絡帳での情報交換や面談などを行い相談や意見交換 の場を設けています。
連携	25	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか	14	100%	0	%0	14	重要事項説明書などで、個々に説明を行っています。
	26	個人情報に十分注意しているか	14	100%	0	0%	14	連絡ノートや日誌などは鍵のかかる棚に保管しています。またスタッフには秘密保持誓約書を交わしています。
	27	障がいのある利用者、保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしているか。	14	100%	0	0%	14	連絡ノートなどで保護者の意見等の聞き取りを行っています。
保護者	28	利用者、保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、利用者や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	100%	0	0%	14	苦情相談窓口を配置し、適切に対応しています。
ロへの説明責	29	急変やケガなどの場合は速やかに保護者に連絡し状 況説明できているか	14	100%	0	0%	14	怪我等が起こった時は、速やかにマニュアルに従い 保護者に連絡をしています。
任等	30	 急変やケガなどの場合は速やかに保護者に連絡し状況説明できているか	14	100%	0	0%	14	急変や怪我などが起これば保護者への電話連絡をし、状況によっては医療機関に連絡し対応しています。
	31	工賃等の仕組みについて保護者にわかりやすく説明 しているか	14	100%	0	0%	14	工賃規定を作成しており、それに基づいて保護者・利用 者に工賃支給の説明をしております。
	32	定期的にお便りやホームページ等で活動概要や行事 予定を発信しているか	14	100%	0	0%	14	毎月、おたよりやブログなどで活動を報告しています。
	33	   緊急時マニュアルを策定し、職員が確認実行できているか	14	100%	0	%O	14	緊急時対応マニュアル作成は完了している。 引き続き職員への周知を行っている。
	34	防犯マニュアルを策定し、職員が確認実行できている か	14	100%	0	0%	14	ホームページにマニュアルを公表し職員に周知し実践しています。
	35	感染症対策マニュアルを策定し、職員が確認実行でき ているか	14	100%	0	0%	14	ホームページにマニュアルを公表し職員に周知し実践しています。感染予防に対する委員会を作成し予防に取り組んでいます。
非常時	36	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか	14	100%	0	0%	14	年二回、地震・火災を想定した避難訓練を実施し避難経路や避 難場所の確認を行っています。
等の対応	37	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、 適切な対応をしているか	14	100%	0	0%	14	虐待防止の研修などに積極的に参加し虐待防止に 取り組んでいます。また、虐待防止に関する会議を 行っております。

	チェック項目	はい	率	いいえ	率	合計	改善目標、工夫している点など
38	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、利用者や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	4.4	100%	0	0%		身体拘束を行う際は事前に説明を行い承諾書を貰ってい ます。
	食物アレルギーのある利用者について適切な対応が されているか。	14	100%	0	0%		アセスメントシート等で確認し適切な対応をしています。 また、食事管理表を用いてアレルギー・刻み・量などの確認を徹 底しています。
4111	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか。	13	93%	1	7%		事業所内でヒヤリハット記録を回覧し保存しております。 また、改善点などを記入し再発防止に努めています。